



アミール・ツアルファティ [2025 年 9 月 29 日 ニュース速報]

<https://youtu.be/IRDmbxhR5SA>



皆さん、シャロームこんにちは。アミール・ツアルファティです。ダラスの隣、テキサス州フォートワースからライブ配信です。約 1 時間半前にホワイトハウスで何が起こったのか、簡単に概要をお伝えしたいと思います。いいですか？今、多くの人が自問しています。「ここで何が起こっているんだ？」「トランプはイスラエルを裏切ったのか？」「これは良い取引なのか？悪い取引なのか？」「もし選挙があったとしたら、ネタニヤフは負けたのか？」「何が起こったのか？」

ですから、皆さんがつながるのを待ちます。その後、ここ数時間にワシントン DC で起こったことについて、簡単にまとめてお伝えします。いいですね？とてもとてもとても重要なアップデートです。

お願いがあります。ぜひシェアしてください。今すぐシェアボタンを押して、多くの人が視聴して理解できるようにしてください。多くの誤情報、多くの不満、多くの不安、失望が広がっていますから。でも、皆さんが理解しやすいように説明します。一体何に対してネタニヤフ首相は「イエス」と言ったのか。ハマスはまだそれに対して返事をしていません。他の人を待っている間に、皆さんがどこで見ているのか教えてください。Facebook のコメント欄に「～からシャローム」と書いて、どこで見ているのか教えてください。いいですね？さまざまな場所から人が集まっているのがわかります。さあ、書いて、コメントして、これをどこで見ているのか教えてください。さて、アメリカのどの地域、あるいは世界のどの地域でこれを視聴しているのか、見てみましょう。たくさんの方が見えていますね。オーランドから。他にどこの人がいますか？はい、素晴らしい。シアトルから。素晴らしい。テキサス州ジャクソンビル。いいですね。ああ、イギリスの南ウェールズから、フロリダも。もう一人フロリダから。皆さん、思い出してください。アイダホ州から、テキサス州からも。素晴らしいですね。

さてみなさん、ガザ戦争の目的は、正確に何であったのか、思い出してください。ネタニヤフ首相は、それを何度も何度も言ってきました。まず、ハマスを解体し、ガザを非武装化し、人質を返還

することです。覚えていますか？もう一度言います。ハマスを破壊し、解体し、とにかくハマスの武装を解除して追い出すこと、ガザの非武装化。誰にも攻撃兵器を所有させない。そして、生きている20人と死亡した28人の人質全員を返還する。これらが戦争の3つの目的でした。もちろん、ネタニヤフはパレスチナ国家に反対しています。我々は、パレスチナ国家が賢明だとは思っていません。実際、私たちはそれが問題だと考えています。ガザは確かにパレスチナ国家でした。そして、それが何を生み出したかを見てください。ネタニヤフは、それを非常に明確にしました。我々は彼らに国家を持つことを許さない。では、何に対して「ノー」なのか？パレスチナ国家に対して「ノー」ガザのハマスに「ノー」ガザでは誰も武器を手にはできない。そして、ガザの非ナチ化。彼らは死ぬのではなく、私たちと共に生きることを学ばなければなりません。わかりますか？それらすべて。

さて、イスラエルは過去2年間、特にここ数ヶ月、ギデオンの戦車と、現在のギデオンの戦車第2フェーズで、ガザ地区の奥深くまで進軍し、地上と地下からハマスを組織的に破壊しています。ガザの80%は居住不可能な状態です。すでにガザ市の住民の80%以上が、南の人道支援地域に避難しています。そして今私たちが持っているのは、合意で、その中には、ハマスの武装解除、彼らの追放、ガザの非武装化、非ナチ化、そして人質全員の返還が含まれます。そして、そこにはパレスチナ国家は含まれません。これはまさに、イスラエルが達成を望んでいた戦争の目的です。次に、残念な部分は…そうです、残念な部分もあります。しかし、トランプとネタニヤフの天才的な部分を聞くまで待ってください。残念なのは、世界の国々がパレスチナ国家を宣言したり、パレスチナ国家を承認したりしているにもかかわらず、イスラエルはユダヤ・サマリア、さらにはガザの一部に対する主権を主張することは許されませんでした。だから、こう言う人もいるでしょう。「アミール、また同じことが起きるかもしれない」しかし、一つ言わせてください。この取引は、数年前にアブラハム合意を世界にもたらした、世紀の取引を思い出させます。あれは書面上の二国家と、そのオファーで、10月7日以前に、私たちがパレスチナ自治政府に提案した取引でした。しかし現実には、彼らが二国家を望んでいないという事実が明らかになったのです。彼らはその場で拒否しました。彼らは二国家を望んでいませんから。彼らは川から海まで一つの国家を望んでいるのです。覚えていますか？そして、湾岸諸国の穏健なイスラム諸国、モロッコや南スーダンなどを含むすべての国々は、彼ら全員が「わかった。もし彼らが取引に反対するなら、我々は前進してイスラエルと和平できる」と言いました。今回も、

まさにそれです。今、まるでデジャブのようです。書類上では、非常に残念なことのように見えます。ああ、我々にはユダヤやサマリアなどの地域に対する主権がない。しかし、実際は、これは仕組まれたものです。なぜなら、ハマスは武装解除、追放、そして、第一日目に人質全員を引き渡し返還することに、決して同意しませんから。それは絶対に起こりません。ヒズボラが決して武装解除しないのと同じ、イランが核兵器への野望を決して放棄しないのと同じです。見てください、イランは今や、国連と世界の他の国々による厳しい制裁下に戻っています。イランが濃縮ウランの備蓄場所を世界に見せることを拒んだからです。つまり、彼らは…彼らは、制裁、それも壊滅的な制裁を受けてでも爆弾を製造する権利を選ぶのです。彼らは、爆弾を製造する権利を維持するために、それを選びます。なぜか？それは彼らがそういう人間だからです。彼らはイスラエルを破壊したくて、爆弾が欲しいのです。ハマスも同様、ヒズボラも同様です。これらの組織は、絶対に武装解除することはありません。彼らの存在そのものが武力抵抗、彼らの存在そのものが、イスラエルの破壊のためです。あちらで6万人以上が死亡した今は、なおさらです。その半数以上が、ハマスのテロリストです。そして今や、ガザの80%は居住不可能となり、彼らが今、「わかりました、諦めます」と言うと思いますか？もちろん言いません。

しかし問題は、すべてのアラブ諸国とヨーロッパとアメリカは、今やイスラエルの側に立っています。イスラエルが「イエス」と言ったからです。カタールの首長は、ハマスが同意すると約束しました。今、彼は汗をかいています。彼は、汗をかいています。なぜ彼が汗をかいていると思いますか？なぜなら、彼は今、私たちが殺害できなかったカタール国内にいるハマス指導部のところへ行って、彼らに伝えなければならないからです。「お前たちは、これにイエスと言わなければならない。」彼は、彼らにこれに同意するよう説得しなければなりません。彼らは、これに「はい」とは言えません。もし彼らがこれに合意すれば、ハマスは終わりです。それは誰もが知っています。

ところで、これがパレスチナ人にとって悪い取引だとどうしてわかるのか？パレスチナ人の誰一人として…私はたくさんのチャンネルをフォローしていますが、彼ら全員が、もし同意するならば、これはハマスの完全な降伏であると言っています。

さて、大統領がイスラエルのユダヤ・サマリア併合を認ないというのは残念です。これは事実です。しかし、思い出してください、それはそもそも、戦争の目的ではありません。イスラエルは今、パレスチナ国家を与えず、人質を奪還し、ハマスをガザから追い出し、ガザを非武装化し、エジプトとの国境とイスラエルとの国境沿いの安全境界線内に留まり、それを維持するチャンスを得ているのです。境界線というのは、我々が彼らの領土内にいるという意味です。我々は、我々の領土ではなく、ガザの中にいます。これらすべてがこの取引の一部です。ハマスはこれに合意することはできません。

ネタニヤフ首相がカタール首長に電話して謝罪したことは、少々屈辱的に聞こえるのは分かります。しかし、見てください。ネタニヤフ首相はハマスへの攻撃について謝罪していません。彼が言ったことを注意深く読んでください。彼は、こう言ったのです。「カタールの警備員を殺害したことについて謝罪する。そして、我々は二度と同じことをしないと約束します。」そしてその行間で彼はまた、「あなた方がハマスを受け入れない限りは」と言いました。いいですか、カタールはドーハでの攻撃によってトラウマを負い、今も負っています。トラウマを負っていて、今、彼らはイスラエルの謝罪によって面目を保つ必要があったのです。そして、信じてください、ええ、それは不快で、本当に気分が悪いです。カタールになど、誰も謝るべきではありません。しかし、我々が一度謝罪することで、このすべての痛みが取り除かれたのです。そしてカタール人は今、これに同意しなければなりません。それより他にありません。そして信じてください、私はハマスを殺し、ハマスを破壊して、一日おきにカタールに謝罪することに何の抵抗もありません。全く気になりません。それで敵を排除できるなら、誰が気にしますか？私たちがカタールについて、本当はどう思っているかは、誰もが知っていて、カタールも知っています。ネタニヤフ首相は彼らにこう語ったのです。「念のため言っておくが、我々はムスリム同胞団へのあなた方の支援に反対だ。あなた方が大学の人々を洗脳することに反対だ。おなた方がアルジャジーラを通してイスラエルを攻撃することに反対だ。」彼はカタールの首長にそう言ったのです。しかし、カタールがここでの要であることを、誰もが理解しています。ハマスはドーハに拠点を置いていて、指導者たちは、これに同意しなければなりませんから。そこで私たちは、ハマスの指導者たちを完全に孤立させたのです。なぜなら今、カタールが再び参加して、そして今、アラブ諸国、ヨーロッパ諸国、アメリカは実際に、イスラエルが同意した提案に賛成していますから。そしてもしハマスがノーと言うなら、トランプははっきりとこう言いました。「ハマスがノーと言う

なら、ビビ、私はあなたに仕事を終わらせる許可を与える。あなたは、何をすべきかを正確に分かっている。」それから、パレスチナ国家について言えば、唯一、パレスチナ国家が言及されたのは、実際には否定的な側面でトランプが言及した時です。「ネタニヤフ氏はパレスチナ国家に反対しており、私は彼の意見を完全に理解している。」そして実際、パレスチナ国家を承認する国々を、愚かな国と呼んでいます。ですから、何が起こったかという、重要な点が 2 つ。パレスチナ国家はそこには含まれず、合意の一部でもない。ハマスは基本的に通知を受け取りました。「もしノーと言うなら、アメリカは、イスラエルに、その仕事を完了する許可を与える。」そしてもし彼らがイエスと答えれば、イスラエルの戦争の目的は、すべて達成されます。私は彼らのすべてのチャンネルを調べていますが、彼らはショックを受けています。彼らは自分たちの身に起こっていることが信じられません。カタールの首長は今、汗をかいています。そして彼らは今、チビリそうです。なぜなら全世界が、文字通り全世界です、アラブ諸国やヨーロッパ諸国でさえも、彼らが自分の味方だと思っていた者たちが、今では味方ではないのです。完璧な罠でした。私に言わせれば、あれは完璧なハニートラップでした。そして、アブラハム合意が調印され、世紀の合意が、パレスチナ国家を生まなかったのと全く同じように、この合意によってパレスチナ国家が誕生することはないと私は信じています。そして私は、イスラエルが基本的に勝利者になると信じています。

さて、もしこれが、私次第なら、そして、「アミール、あなたは何を望みますか？」と聞かれるなら、もちろん、私たちがユダヤとサマリアで主権を握るのを見たいですよ。これが私に一任されるなら、ガザの住民全員を追放して、ガザの土地にイスラエルの町や都市を実際に建設すべきです。もし、私に一任されるなら。そして、ほとんどのイスラエル人はそれを喜ぶと思います。しかし、戦争の目的、それと、軍隊と兵士の定義に関して言えば、ハマスが同意すれば、我々が戦争の目的と定義するすべてのことが達成されるのです。もし、ハマスが同意しなくても、いずれにせよハマスは破壊されるのです。そして、取引はありません。なぜなら、その取引はハマスとのものですから。

ですから、理解してください。ネタニヤフ首相は、自分がこれに同意した理由を正確に理解していたと思います。記者会見中の彼を見れば、ハマスがノーと言うことを彼は分かっていたのが見てとれ

ます。さて、私に言わせれば、2、3 日以内にハマスは「イエス、ただし…」と言うでしょう。基本的にこれは「ノー」です。「我々は降伏するつもりはない」基本的には、それだけです。

ちなみに最も重要なことは、イスラエルが特定の地点まで撤退するには、ハマスの武装解除が条件となります。誰がハマスの武装解除を確実に行うのか？私たちには分かりません。そして、その方法さえも分かりません。つまり、初日に人質は解放され、しかし、我々がガザから撤退するのは、その方法は神のみぞ知る。あるいは、その時期は神のみぞ知る。私は彼らを信用していません。彼らが私たちに対して陰謀を企てるのをやめるとは思えません。ハマスは降伏するか、破壊されるかのどちらかしかないとします。どちらも良いことです。そして最終的には、イスラエル戦争の目的はすべて達成され、イスラエルは、勝利者としてそこから抜け出すでしょう。パレスチナ国家は宣言されず、イスラエルは、人質全員を取り戻し、ガザは居住不可能となり、そしてハマスは消滅、ガザは非武装化されるでしょう。それが、我々が望んでいたことですそして今度は、私たちはヨルダン川西岸地区に移動して、そこでも仕事を始めるでしょう。我々はまだレバノンにいます。ヒズボラが武装解除を望みませんから。私たちはまだ、シリアにいます。シリア人は、自分たちが信頼できる人間であるとまだ証明できていませんから。最終的に、戦争は終わり、イスラエルはガザ、ヨルダン川西岸、レバノン、シリアに駐留することになるでしょう。これまで以上に安全で安心です。ええ、そうです。私たちが望んだものがすべて手に入ったわけではないことは、わかっています。しかし、これはハニートラップだったと思います。これは罠で、我々はハマスを完全に孤立させることに巧みに成功したと思います。だから、今後を見守りましょう。面白くなりそうです。しかし、もう一度言いますが、私はハマスも、パレスチナ人も信用していません。私はカタールを信用していません。私はそれらのどれも信じません。そして、ハマスの武装解除を撤退の条件としたという事実がここで鍵となると私は思います。したがって、ガザが武装解除されたことを確認できるまで、私たちはそこを離れません。これは見事です。繰り返しますが、人質は全員初日に戻って来るのです。全員です。ここで 5 人、あそこで 7 人という駆け引きはもう終わりです。ハマスは影響力を失い、切り札を失ったのです。これまでです。

トランプ大統領は、海外や国内からの圧力を巧みにかわし、そして、イスラエルの利益が損なわれないようにする試みに成功しました。もし、2023年10月7日、誰かに尋ねていたら、もし、2年以内にハマスが消滅し、ガザは破壊され、人質は全員戻ってくる、そしてガザは非武装化され、イスラエルは、エジプトとの国境とガザ全域の国境を守るために留まるなら、2年前でも彼らはその取引を受け入れたでしょう。信じてください。だから私たちは今、それに合意しているのです。もう一度言いますが、もしそれが私次第なら、もしそれが私の夢や希望や願いなら、ユダヤとサマリア、さらにはガザも併合すべきです。しかし、まだその時期ではないし、そのような雰囲気でもありません。私たちは、それを待たなければなりません。それまでは、イスラエルを守る方は眠ることもまどろむこともないということを信じなければなりません。それを覚えておいてください。

Telegram へアクセスしてください。私は Telegram ですべての計画を詳しく説明しました。すべてそこにあります。すべての情報、すべてのビデオ、すべての写真。私の Telegram チャンネルへ行ってください。チャンネル登録者数は 63 万人です。他の Telegram チャンネルをフォローしないでください。そして最後に、はっきり言っておきます。皆さん、私たちは聖書の時代に生きています。そして、私たちが今生きているこの時代について、皆さんがもっと大きく、もっと広く、もっと幅広く理解して下さいよう、祈り、願っています。来週、私の新しい本「Exploring Ezekiel」が発売開始となります。Amazon へ行って、ぜひご予約ください。その本をリストの上位に押し上げて 一般の店の棚に並べましょう。そして、未信者の人々も見て、読んで、救われるようにしましょう。手伝ってください。ありがとうございます。このビデオを共有してください。ありがとうございます。神の祝福がありますように。それではまた、お会いしましょう。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル



ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>
